

令和4年7月1日
愛媛大学

愛媛大学理学部公開講座 ～かけがえのない地球の未来を創るために～を開催

愛媛大学理学部では、地域の皆様を対象にした公開講座を開催します。

本学では、長年、「環境」「地球」「生命」などの多岐にわたる自然科学の研究を推進しています。テレビの報道番組や新聞・インターネットニュースの記事などでは「SDGs」という言葉を耳にすることが増えました。現在世界中が、気候変動、環境問題、貧困、紛争、人権問題、新型コロナ等の感染症などの課題に直面しており、このような課題を解決し、安定して暮らし続けられる地球を築いていくための取組が推進されています。

そこで理学部では、このような課題の解決をめざし、地域の皆様とともに考える機会を設けることを目的に、本講座を開催します。

つきましては、地域へ広く周知いただきますとともに、取材くださいますようお願いいたします。

記

日時：令和4年7月10日（日） 13時00分～16時00分

場所：愛媛大学城北キャンパス 南加記念ホール（オンライン参加可）

対象：どなたでも参加可

定員：100人

参加費：無料

参加申込方法：チラシに記載

本件に関する問い合わせ先

愛媛大学理学部

愛媛大学グローバルサイエンスキャンパス

加藤 晶

TEL：089-927-9606

Mail：egs@stu.ehime-u.ac.jp

※送付資料2枚（本紙を含む）

愛媛大学理学部公開講座

～かけがえのない地球の未来を創るために～

開催日：令和4年7月10日（日）13時～16時

会場：愛媛大学城北キャンパス 南加記念ホール
（オンラインでの参加も可能です）

会場定員：100名

参加費：無料

参加申込

7/6（水）まで

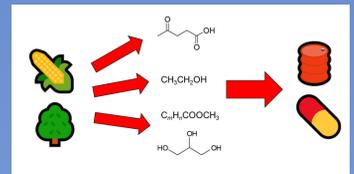
◆13:00～13:10 高橋 亮治 理学部長 挨拶

◆13:10～13:55

講座1：「サステナブルな化学」（理学部 特任講師 佐藤 文哉）



SDGsのSであるサステナブル、化学においてもグリーンサステナブルケミストリーやカーボンニュートラルなどサステナブルな取り組みがなされているので紹介します。



バイオマス由来物質ができるまで

◆14:05～14:50

講座2：「両生類の変態」（理学部 准教授 高田 裕美）



両生類は幼生と成体で、体の作りから住む場所、食べるものまで大きく異なっています。変態期に起こる形態的変化や生理的变化や変態を制御するホルモンなどについて話をします。



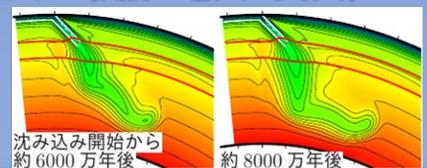
産卵中の親ガエル

◆15:00～15:45

講座3：「見えない地球の中を「見る」- 固体地球惑星物理学でできること -」（地球深部ダイナミクス研究センター 教授 亀山 真典）



物理の知識を使って、見えない地球の中や、手の届かない遠くの惑星の中を調べる「固体地球惑星物理学」の手段や、それによって分かることについて簡単に紹介します。



「地表面から沈み込むプレート」を模した低温の流体がマンテル内で示しうる特異な挙動と形態

◆15:45～ 閉会挨拶

参加申込先 egs@stu.ehime-u.ac.jp 《メールで受け付けています》

本文に「公開講座申込」と「参加者氏名・参加形式(会場参加か、オンラインか)」を記入してください。後日、会場参加・オンライン参加に関する情報を返信します。

問い合わせ先：愛媛大学理学部 愛媛大学グローバルサイエンスキャンパス 加藤 晶
(egs@stu.ehime-u.ac.jp)



メールQRコード

